



Press Release

2022年11月18日
日本たばこ産業株式会社

導出品 HIF-PH 阻害剤「エナロデュスタット」の韓国における 新薬承認に関する導出先の発表について

日本たばこ産業株式会社（以下、当社）は、低酸素誘導因子-プロリン水酸化酵素（Hypoxia Inducible Factor Prolyl hydroxylase、HIF-PH）阻害薬「エナロデュスタット」につきまして、JW Pharmaceutical Corporation（以下、JWP社）と、腎性貧血を適応とする経口薬の韓国における独占的開発・商業化権を、2016年10月14日に導出しております。

この度、JWP社がエナロデュスタットを有効成分とする「ENAROY[®]錠」について、血液透析患者における腎性貧血を適応症として、2022年11月17日に韓国食品医薬品安全庁（Ministry of Food and Drug Safety）の承認を取得した旨発表いたしましたので、お知らせいたします。

エナロデュスタットは、当社が創製し、日本において腎性貧血を適応症として2020年に製造販売承認を取得し、上市しております。

当社は、ENAROY[®]錠が韓国において血液透析患者における腎性貧血治療の新たな選択肢になるものと期待しています。

<エナロデュスタットについて>

エナロデュスタットは、HIF-PHを阻害することにより低酸素誘導因子を安定化し、内因性のエリスロポエチン（EPO）産生の亢進に加えて鉄代謝分子の発現を制御することで、赤血球の産生を高め、貧血状態を改善する経口剤です。

<腎性貧血について>

腎性貧血は慢性腎臓病患者における合併症の一つであり、腎機能障害に伴う腎臓でのEPO産生能低下がその主たる要因と考えられています。腎性貧血による赤血球数の減少に伴う酸素供給不足は、臓器でのエネルギー産生を低下させ、日常生活における運動機能や活動性の低下を招き、Quality of lifeの低下を来します。

お問い合わせ先

JT IR 広報部

TEL. 03-6636-2025 e-mail : jt-koho@jt.com